日本
唯一の
ドローン

鉄塔やヘリより、低コスト！すぐに実現！
長時間の監視・観測をドローンで！

有線ドローン
PARC

ついに！

レンタル開始しました!!

1日レンタル ￥840,000（30倍光学ズーム・IR機能付きカメラを標準搭載）

※別途、PARCオペレーター費・事前調査費・交通費・宿泊費

長期のレンタルはお値引き可能。ぜひご相談ください。

POINT1 多様なシーンで活躍

イベントの警備・監視

災害状況の確認

煙突等の高所の点検

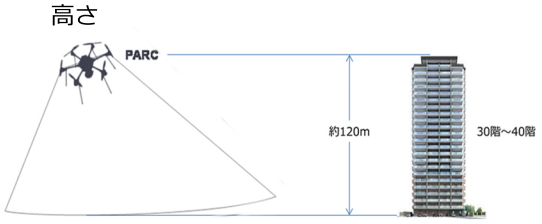
POINT2 カメラ以外の機器を取り付けて飛行可能!

■イベント時の無線機の通話エリア拡大

無線機を搭載し、通信不通地域の改善

■環境・観測

測定器を取り付けて、CO2や放射線の測定など



田中電気株式会社

お気軽にお問合せ・ご相談ください。

FREE **0120-150-712**

https://www.tanaka-denki.co.jp

田中電気株式会社 検索

特徴

■ 24時間・7日間連続飛行可能な全天候型ロボット
天候が厳しい環境下での運用が可能です。耐風速　18m/s（雨、雪）

■ 操作技術不要。操作用PCからクリック1つで最大122mまで上昇可能

■ 30倍光学式ズーム対応。赤外線撮影も可能

■ カメラを取り外して、通信機器や測定器の搭載も可能

自動離陸・ホバー飛行・着陸も、
地上からのボタン一つで操作可能。

PARC製品仕様

重量	5.5kg
最大積載可能重量	122m地点　約1.6kg
最高運用可能地上高	約122m
最高運用海抜高	約3,000m
耐風速	平均風速46.3km/h (13m/s)
	瞬間風速64.8km/h (18m/s)
負荷電力	35W
データレート	10Mbps
運航可能温度範囲	-18~50℃
電源	3KW: 85-265VAC
耐降水量	13mm/h

活用事例

有線ドローンを利用し、鉄塔の見通し調査を行いました。

場所：埼玉県　活用年月：2018年1月

東京ガス株式会社様（以下、東京ガス様）の多重無線構築にあたり、伝搬路を確認するため、有線ドローン「PARC」を活用した見通し調査を実施しました。 調査内容はドローンを飛ばし、カメラ映像で対向先拠点の無線鉄塔７拠点との見通しを確認します。そのうち３拠点は、各対向先鉄塔から調査拠点方向に日光反射鏡で光を送り、反射光を確認します。
有線ドローン「PARC」が採用された理由は、長時間の飛行が可能で強風にも耐えられる点です。 反射鏡で光を正確に飛ばすには、反射鏡の角度やタイミングを合わせるなど繊細な調整が必要となり、時間を要します。 無線のドローンでは約30分しか飛行できないため、調整中にバッテリーが切れ反射光を確認することが非常に難しくなります。 「PARC」であれば有線で給電されながら、長時間同じ場所に安定して飛行し続けることができることをご評価いただき採用となりました。午前中は風がでていましたが、映像はほとんどブレることなく撮り続けることができ、無事に各拠点の見通し調査を終えました。
今後もこのような長時間の高所の点検・調査や観測等、ドローンを活用したビジネスに取り組んでまいります。

「移動型火の見やぐら」で素早い状況把握

場所：群馬県前橋市　活用年月：2017年8月

総務省消防庁の消防防災科学技術研究推進制度研究課題に㈱理経様の「有線Droneを利用した移動型火の見やぐらとG空間システム連携の研究」が採択され、弊社は研究協力として有線ドローン「PARC」で技術・製品協力をしています。
2017年8月29日に前橋市消防局で、大規模災害を想定しPARCを「火の見やぐら」とした「空撮ライブ中継システム」の実証実験が行われました。

PARCの360度に回転するカメラを操作して上空から地上の様子をモニターしました。映像の伝送路には高速で大量のデータ伝送が可能なFWA網を使用し、カラーで鮮明な映像を途切れることなくご覧いただきました。
また、PARCのケーブルが切れた状況を想定した緊急着陸の機能もご覧いただきました。前橋市消防局では、今後も寒冷時の飛行や夜間での赤外線カメラによるモニタリングなどの実験を行う計画です。
将来的には火山や津波観測での活用を目指していきます。

お問合せの際は、「ＤＭを見た！」とお伝えください。

田中電気株式会社

FREE **0120-150-712**

〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目16番9号　担当：無人航空機事業部

DM番号：DM-171DP